

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公開番号】特開2008-145003(P2008-145003A)

【公開日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2006-330557(P2006-330557)

【国際特許分類】

F 24 H 1/00 (2006.01)

F 24 H 9/00 (2006.01)

F 25 B 39/02 (2006.01)

【F I】

F 24 H 1/00 6 1 1 G

F 24 H 9/00 B

F 24 H 1/00 6 1 1 P

F 25 B 39/02 H

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月27日(2009.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

冷媒が循環される冷媒循環経路と、水が流通される水流通経路と、前記冷媒循環経路において圧縮機から吐出された前記冷媒と前記水流通経路に流通する水との間で熱交換を行う水熱交換器と、前記水熱交換器から吐出された前記冷媒を膨張させる膨張弁と、前記膨張弁から前記圧縮機に向けて流れる前記冷媒と室外空気との間で熱交換を行う空気熱交換器と、を備えてなるヒートポンプユニットであって、

前記水流通経路が、外部から供給された水を前記空気熱交換器の底部近傍を経由させた後、前記水熱交換器に流入させるものであることを特徴とするヒートポンプユニット。

【請求項2】

前記空気熱交換器の底部近傍に設けれ、該空気熱交換器からの凝縮水を受けるドレンパンを更に備えてなり、

前記水流通経路が、外部から供給された水を前記ドレンパンの近傍を経由させるものである請求項1に記載のヒートポンプユニット。

【請求項3】

前記水流通経路が、外部から供給された水を前記水熱交換器を経て外部に供給させるための第一の水流通経路と、外部から供給された水を前記空気熱交換器の底部近傍及び前記水熱交換器を順に経て外部に供給させるための第二の水流通経路と、前記第一の水流通経路及び前記第二の水流通経路への水の流入の有無を切り替える流入切替手段と、を含んでなる請求項1または2に記載のヒートポンプユニット。